

## 第40回全日本少年軟式野球長崎県大会 実施要項

- 1 主 催 長崎県軟式野球連盟
- 2 主 管 長崎県軟式野球連盟県南支部「県南軟式野球連盟」
- 3 協 力 支 部 島原市軟式野球連盟
- 4 協 賛 マルエス株式会社
- 5 会 期 令和5年5月6日（土）・7日（日）・13日（土）  
※悪天候により日程を順延する場合、日程・会場は県連と主管支部が協議の上決定する。  
※チームの意向は反映されないので、設定された日程及び会場で出場できないチームは、棄権とする。
- 6 会 場 島原市営球場・有明の森運動公園・みずほすこやかランド
- 7 参加チーム 2023年度に長崎県軟式野球連盟に登録された少年チームで、各支部代表1チームとする。但し佐世保支部は2チームとし、参加総数が16チームに満たないときは開催地枠を認める。
- 8 出場資格 チーム編成は、監督、コーチ2名以内のほか、選手は主将を含め9名以上25名以内で構成し、スポーツ安全保険等に参加していること。
- 9 適用規則 2023年度公認野球規則、競技者必携に記載の項目及び別に定める特別規則を適用する。
- 10 大会規律 不正出場、その他規律違反については、（公財）全日本軟式野球連盟規程細則により処理する。
- 11 使用球 （公財）全日本軟式野球連盟公認 M 号球（マルエスボール）を使用する。
- 12 参加申込 各支部代表チームは、所定の参加申込書（エクセルデータ）に必要事項を正確に記入し、所属支部を経由して、令和5年4月24日（月）までに主管支部へE-Mailで提出すること。（下記連絡先）  
※選手欄は、主将以下その他の選手は背番号の若い方から記入すること。  
※参加申込書提出後は、選手の追加、変更及び背番号の変更は一切認めない。
- 13 組合せ抽選 組合せ抽選は、参加申込書提出期限の翌日に主管支部役員により代理抽選を行う。
- 14 参加料 18,000円 大会第一日目の試合会場本部で試合前に打順表と交換で納入すること。
- 15 監督会議 行わない。
- 16 開(閉)会式 開会式は行わない。閉会式は大会最終日の決勝戦終了後に表彰式と兼ねて行う。
- 17 表 彰 優勝チームに賞状と優勝盾を授与し、長崎県代表として九州大会の出場権を与える。
- 18 旅費宿泊費 本大会に参加するための旅費・宿泊費は、すべてチーム負担とする。
- 19 そ の 他 チームの責任は、チーム代表者または責任者において責任を負うものとする。大会中の不慮の負傷、疾病については応急措置を施すが、それ以外の責任は負わない。
- 20 連 絡 先 本大会についての問い合わせ先・参加申込書提出先  
県南軟式野球連盟 理事長 大島 稔一 TEL/FAX 0957-84-2727  
(携) 090-7922-7280 E-mail [t-osm89@outlook.jp](mailto:t-osm89@outlook.jp)

九州ブロック大会

7月1～2日

佐賀県

全 国 大 会

8月7～10日

神奈川県

## 【競技運営に関する注意事項】

- 1 出場チームは、必ず背番号（0番から99番まで、監督30番・コーチ29番・28番・主将10番）及び左袖に県名をつけること。（都市名は不可）
- 2 組合せ番号の若番を1塁側とする。
- 3 登録原簿に名前があっても打順表に記載されていない者は、その試合の出場は認めない。
- 4 打順表の提出は、その日の第1試合は試合開始30分前、第2試合以降は全試合1時間経過時とし、審判員立ち会いのもと攻守を決定する。（打順表は本部で用意します）
- 5 木製バット以外は、（公財）全日本軟式野球連盟公認バットであること。
- 6 捕手は、危険防止のため（公財）全日本軟式野球連盟公認のヘルメット・マスク（スロートガード付き）・プロテクター・レガース・ファウルカップを着用すること。  
攻守交代等で捕手が用具着用中に、控え選手等が準備投球を捕球する際は、捕手に求められる用具をすべて着用していない限り、立って捕球すること。
- 7 打者・走者・次打者及びベースコーチは、競技者必携に記載のヘルメットを着用のこと。

## 【試合方法】

- 1 トーナメント方式の7回戦とする。
- 2 得点差によるコールドゲームは、5回以降7点差とする。（決勝戦を含む）
- 3 5回を完了して、降雨等で試合が継続できない場合もコールドゲームを適用する。ただし、5回を未完了または完了しても同点の場合は、再試合とせず特別継続試合とする。  
特別継続試合でのコールドゲームもある。
- 4 大会運営上、一・二回戦までは回数にかかわらず、試合開始から1時間30分を超えて新しいイニングに入らない。
- 5 時間の区切りは、1時間30分に到着した時点で先攻チームが勝っている場合は、その裏の回まで行う。後攻チームが勝っている場合は、その攻撃中の打者が打撃を終了した時点で試合を打ち切り、先攻チームが攻撃中のときはその回の終了までとする。
- 6 一・二回戦までは7回を終了して、または制限時間を超えて同点の場合、2回を限度にタイブレーク方式で決着をつける。それでも勝敗が決しない場合は、最終回出場選手9人による抽選で勝敗を決める。
- 7 準々決勝戦・準決勝戦・決勝戦は7回を終了して同点の場合は、投球制限を遵守の上、勝敗が決するまでタイブレーク方式を継続する。
- 8 投手の投球制限は、肘・肩の障害防止を考慮し、「1日100球」までとする。
- 9 その他必要に応じて、（公財）全日本軟式野球連盟・長崎県軟式野球連盟の競技規定を適用し、適宜に処理する。

### ※大会当日会場責任者

1日目	みずほすこやかランド	大島 稔一	(携) 090-7922-7280	
	有明の森 A	西田 寿美生	(携) 090-1973-8535	
	有明の森 B	杉野 喜代志	(携) 090-8912-2421	
2日目	みずほすこやかランド	西田 寿美生	(携) 090-1973-8535	
	島原市営球場	大島 稔一	(携) 090-7922-7280	
3日目	島原市営球場			